

こどもの言語発達スクリーニング



一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 福祉医療・乳幼児委員会
Japanese Society of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery

はじめに 「お名前は?」「何歳ですか?」と質問する。

3歳～

- A) 3つの絵を選び「〇〇はどれ?」と質問し、指さして答えさせる。
正答が1つ以下なら要精査。
B) うちわで検者の口元を隠し、ささやき声で「風船」「飛行機」「たまご」と呼称し指さして答えさせる (**ささやき声検査***)。正答が1つ以下なら要精査。

4歳～

- A) 3つの絵を選び「これは何?」と質問し、名称を答えさせる。
正答が1つ以下なら要精査。
B) 3歳～のB)と同じささやき声検査*を実施。
C) 「空を飛ぶのはどれ?」と質問し、風船か飛行機を指さしできなければ要精査。
D) 「きりんはどこが長い?」と質問し、「くび」と答えることができない、またはくび以外を指すなら要精査。
E) 風船を1つずつ指さしながら色を答えさせる。
赤・青・黄のいずれかが答えられなければ要精査。

5歳～

- A) 絵を見せて「これは何?」と質問し、名称を答えさせ、構音の誤りがあれば要精査。
例「きりん」→「ちりん」「きいん」, 「ふうせん」→「ふうてん」「ふうしえん」
「ひこうき」→「ひいこうき」「ひとうち」, 「たまご」→「かまご」「たまど」
「くつした」→「くちゅうした」「くつちた」, 「とけい」→「とてい」「とちえい」
B) 3歳～のB)と同じささやき声検査*を実施。
C) 「じゃんけんしよう。最初はグー、ジャンケンポン」をする。
できない、しない、できても勝敗が分からない、なら要精査。

全年齢 発音が不明瞭で養育者には分かるが、園では話が通じない場合には要精査。

うちわの使い方
説明書

